

ニュースリリース
2023年10月13日

ビレッジハウス・マネジメント株式会社

GRESBリアルエステイト2023年評価で「2スター」を取得

ビレッジハウス・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：岩元 龍彦、以下ビレッジハウス）が管理運営を行い全国で展開するアフォーダブル・ハウジング（中低所得者向け賃貸住宅）『ビレッジハウス』が、2023年に実施されたGRESBリアルエステイト評価における「GRESBレーティング」で「2スター」及び「グリーンスター」の評価を取得しましたのでお知らせいたします。



■GRESBリアルエステイト評価について

2023年GRESBリアルエステイト評価において、総合スコアでの相対評価による「GRESBレーティング」で、東日本エリアと西日本エリアの『ビレッジハウス』がそれぞれ「2スター」（最上位は「5スター」）を取得しました。

『ビレッジハウス』は、2020年にアフォーダブル・ハウジングを提供する事業者として初めてGRESB評価「1スター」を獲得し、2022年の評価では東日本エリアで「2スター」、西日本エリアで「1スター」を獲得し、スターの獲得は、4年連続です。

更には、ESG推進のための方針や組織体制等を評価する「マネジメント・コンポーネント」及び保有物件の環境パフォーマンスやテナントとの取組み等を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」双方での高い評価を受け、「グリーンスター」評価を西日本エリアで2年連続、東日本エリアにおいては3年連続で取得しました。

■GRESB の概要

GRESB は、不動産会社・ファンドの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設されました。

投資先の選定や投資先との対話に GRESB データを活用する投資家メンバーは、現在約 150 機関に上り、日本でも、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）をはじめ、複数の機関が GRESB 評価結果を利用しています。2023 年に実施された GRESB リアルエステイト評価には、世界で 2084 の上場・非上場の不動産会社・ファンドが参加しました。

なお、評価制度の詳細は、GRESB 公式サイトをご覧ください。<https://gresb.com>

■代表取締役社長兼 CEO 岩元 龍彦コメント

環境・社会・ガバナンス（ESG）の要素を事業全体に組み込んでいくことが、中長期的な投資主・投資家価値の最大化に不可欠であり、当社の投資リターンの最大化に資するものと考えています。

当社は、アフォーダブル・ハウジング、すなわち中低所得者を含む多くの人々が手頃な家賃で安定して長く住み続けられる賃貸住宅、入居者への防災訓練などの安全トレーニング、地球温暖化ガスの排出削減、再生可能エネルギーを積極的に活用した住宅設備などを提供しております。更には、地域の高齢者を積極的に雇用するなどの ESG 全般に関わる取り組みが、今回の評価につながったと考えております。

今後もビレッジハウスでは、引き続き持続的成長と長期的企業価値の向上に取り組んでまいります。

ビレッジハウス・マネジメント株式会社について

ビレッジハウス・マネジメント株式会社は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が雇用促進住宅を民間に売却した際に、フォートレス・インベストメント・グループが一括取得し「ビレッジハウス」へリブランディング、リノベーションして賃貸住宅として提供しています。全国47都道府県で1,061物件（2,908棟、106,912戸）※¹の賃貸住宅「ビレッジハウス」を運営、管理する国内最大級の賃貸住宅サービス会社です。住宅を建て替えるのではなく、既存の建物を有効活用、長く使用することで低賃料を実現し、民間会社で唯一大規模にアフォーダブル・ハウジング※²を提供しています。簡単な手続きと低賃料で安心安全な賃貸住宅を、低所得者層を含む全ての人へ積極的に供給することで、よりよい日本の住宅環境を築くことを目指しています。

※¹ 2023年10月1日時点の戸数

※² 中低所得者が収入に応じた適正な家賃負担で入居できる低廉で良質な住宅

2023年10月1日現在、1,041名の従業員を擁し、東京本社のほか全国7支社、住まい相談センター、契約事務センターを展開し自社一貫のサポート体制を整えています。

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社

<https://www.villagehouse.jp/>

本社：東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル4階